

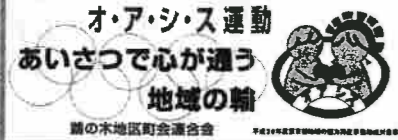
鶴の木地区地域情報紙

第72号

さんぽみち

鶴の木特別出張所管内の人口
(平成24年12月1日現在)

男	11,145人
女	12,023人
計	23,168人
世帯数	12,275世帯



発行：地域力推進鶴の木地区委員会
 編集：鶴の木地区 地域情報紙編集委員会
 事務局：鶴の木特別出張所
 電話(3750)4241 FAX(3750)2418

あつたからこそと深く御礼を申し上げます。
 本年も、鶴の木地区七町会の心が一つとなり、思いやりと笑顔あふれるまちの実現のために精一杯努力してまいります。
 皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます

昨年、皆様のお力添えにより、町会の様々な活動を滞りなく進めることができました。心から感謝を申し上げます。引き続き、鶴の木地区の更なる発展のために力を尽くしてまいります。
 また、大田区自治会連合会におきましても、その会長としての任期を無事全うすることができました。これもひとえに鶴の木地区の皆様のご支援とご協力があつたからこそと深く御礼を申し上げます。



鶴の木地区町会連合会長
佐藤 大助

頭にあたり改めて地域の絆を深め皆様と共に支えあい安心安全の住み良い街づくりを目指して参ります。和気藹藹の町会運営にご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



鶴の木三丁目町会
会長 本橋 政昭

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

ももつともつと爽やかなあいさつを交わし合い、友好の扉を開き、心と心をつ結び、地域の絆を広げよう



鶴の木二丁目町会
会長 松本 浩三

切にする町、鶴の木の町、今年

環境など明日に向けて希望の抱けるような年に致しましょう。本年も町内の皆様のご協力のほどよろしくお願い致します。



鶴の木西町会
会長 古谷 資友

安全で安心の街、明るく住みよい街を目指して防災、福祉

来日本中で復興が叫ばれています。私たちが光明は充分ではありません。私害や防犯に強い安心、安全な町になる様、努力して参りたいと思います。



南久が原一丁目町会
会長 蓮池 攻

明けて下さいます。大震災以来

皆様と力を合せて安心で安全な町づくりをしていきたいと思っております。皆様のご協力をお願い致します。



千鳥北町会
会長 吉崎 迪三

今年もおごらず、たかぶらずに町会・地域の

ます事を願い、また、元気な子供達を見守ると同時に、地域との話し合いの場を元に、仲良く、明るい住み良い町づくりに邁進させていただきます。今年もよろしくお願い致します。



千鳥南町会
会長 大芦 重雄

新しい年が各町会の皆様方に、

平成24年10月18日、青少年対策鶴の木地区委員会長の保莉一興氏が東京都青少年健全育成成功者として、東京都知事から表彰されました。



青少年対策鶴の木地区 会長 保莉一興

次代を担う子供達を取り巻く環境が多様で、健全で健やかに成長することが難しい時代において、鶴の木地区の七町会、高校、中学校、三小学校が、青少年の行事に積極的に参加、協力して下さり、又、青少年委員会の努力で各事業がスムーズに行われていることが評価されたのだと思います。
 これからも微力ですが、力を尽くしたいと思っております。

俳句

きぎはしに 御慶のべあふ 山の宿
 堤より富士 見えにけり 山崎 美鈴
 シンフォニー 佳境に及び 年明くる
 水くるあたり 木の芽張る 林 美智子

出張所だより

◎新年のご挨拶

明けましておめでとございます。地域の核として、地域に優しい出張所であるよう努力してまいります。
 引き続き、皆様からのご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

◎表彰

東京都一般功労賞
 (民生委員・児童委員在職10年以上)
 岩間 勇治 (鶴の木二丁目町会)
 岩田 久美子 (鶴の木三丁目町会)
 吉崎 迪三 (千鳥北町会)
 篠田 香 (鶴の木東町会)
 種村 由美子 (千鳥南町会)

◎オアシス運動について

最近、新聞やテレビ等の報道でもわかるように残念ながら、凶悪な犯罪が相次いで起つています。この原因のルーツには、無縁社会・隣組精神の欠如が考えられます。
 これらの問題を解決する根元として、一番大切な「あいさつ」を教育の大黒柱である家庭・学校・社会の中につかりと育てることです。

鶴の木地区では、平成十八年より七つの町会であいさつの基本である「オ・ア・シ・ス」運動を進め心が通う地域の輪をめざし、人間同志の心の扉を開き絆を強める運動を展開して参りました。活動の内容としては、※小・中学生に「オアシス」運動のポスターを画いてもらい町会の掲示板に貼り、又横断幕を作成し各町会に掲げ啓発

に力を入れました。また七町会の連合運動会の時にもポスターを掲げました。
 尚、運動会の折に オアシス運動の アンケート調査をしまして、実態の把握につとめました。その考察によると
 ①「有難う」と必ず言う場合 家族関係では、すべて90%以上で達していました。
 ②「おはよう・おやすみ」では、これも80%以上でした。
 昨年度と比較したところすべての項目で上昇しているのが分かりました。さらに地域の人達と絆を強めていきたいと思っております。

編集 後記

謹んで新年のお慶び申し上げます。
 年頭にあたり、佐藤大助町会連合会長、鶴の木地区七町会長の新年のご挨拶をいただき誠に有り難うございました。
 高齢化社会を迎え老人クラブの活動が注目されています。各地域の老人クラブで長寿の喜びと、生きがい、仲間づくりを楽しむ活動を集めました。
 巳年の今年、脱皮の年！よりよい地域の情報を編集委員一同お伝え出来るよう頑張つて参ります。

編集長 渡辺靖彦

高齢化社会を迎えて 老人クラブの活動

老人クラブって何だろう？

住み慣れた地域の中で多くの仲間と共に語り合い、長寿の喜びと生きがい、高齢者が互いに支え合い、励まし合い、楽しみを実感出来る老人クラブ。
昨年十月四日、全国老人クラブ連合会創立五〇周年記念全国大会が天皇陛下、総理大臣を迎え式典が執り行われなど、老人クラブは、高齢者の社会参加、生きがい対策の推進組織として地域で支え合う基盤を作り上げています。

鶉の木地区では現在5つの老人クラブが活動しています。地域に居住する65歳以上の人で組織され、会員の話し合いで運営されています。活動の先頭に立っている老人クラブ各会長さんに、活力と魅力あるクラブ活動、旅行、リクリエーションの参加、様々な活動を通じて、地域を豊かにする社会活動の取り組みを、ご紹介頂きました。
あなたも楽しい仲間づくり、生きがいと健康、地域社会の貢献に参加してみませんか！
文、編集委員 渡辺靖彦

鶉の木八幡老人クラブ

会長 久保井 正雄

昭和三十二年に大田区老人クラブ 第一号として発足致しました。初代久保井良輔、二代久保井きわ、現在三代目久保井正雄が 会長をして居ります。発足当初は会場内の角で三々五々集り家庭内の話し等をして居りましたが、其の内雑誌等を置きました所社会に目を向けるようになり其の後、習字、歌、踊りが堪能な方々に 教えて頂く等、集会は充実してまいりました。三十年程前には、バスをチャーターして、皆で新宿の厚生年金会館で踊りを披露するまでになりました。今は、踊り、カラオケ、祭祀等の手伝い等、行っております。これからは更に、地域に密着した、元気で楽しいクラブを目指し、会員の皆さまと一緒に頑張りたいと思っております。



大田区老人クラブ連合会民謡大会
踊り、カラオケ、祭祀等の手伝い等、行っております。これからは更に、地域に密着した、元気で楽しいクラブを目指し、会員の皆さまと一緒に頑張りたいと思っております。

鶉の木二丁目夕陽クラブ

会長 高木 勝民

多摩クラブには、現在、60歳以上の約80名が所属し、主に鶉の木二丁目会館を中心に、様々な活動を行っています。
〈例会〉 毎週水曜13時16分
〈絵手紙〉 昨年より始めました。



《絵手紙》
道具はクラブで用意しています。

・踊り：商店街の盆踊りや、区老連の発表会に参加しています。
・歌：民謡や童謡を歌います。
〈茶道〉 月二回 水曜13時16分



《茶道》
椅子に座ってもできます。

鶉の木三丁目喜楽会

会長代理 千葉 栄子

大田区老人クラブ連合会の一クラブとして昭和四十三年より活動して居ります。知る人ぞ知る喜楽会です。光陰矢の如し早や平成二十五年となり一昨年には思いけない東北大地震、私達には何も出来ずただただ募金に走り回った日々でした。
会員は現在六十五名で頑張り続けて居ります。毎週木曜日一時より町会会館にて施設職員による脳トレ、ゲートボール)



大田区老人クラブ連合会の一クラブとして昭和四十三年より活動して居ります。知る人ぞ知る喜楽会です。光陰矢の如し早や平成二十五年となり一昨年には思いけない東北大地震、私達には何も出来ずただただ募金に走り回った日々でした。
会員は現在六十五名で頑張り続けて居ります。毎週木曜日一時より町会会館にて施設職員による脳トレ、ゲートボール)

ちどり交友会

会長 鈴木 正男

ム、唄、踊り、話し合い、お茶会、春秋の歩こう会、区老連の民謡大会参加 秋の文化作品展参加等々心をひとつにして頑張っています。
昨年九月に会長鈴木善正氏亡き人となり、今は会長不在にて面影を偲びつつ活動しております。人数を増やせと言いつつ残して亡くなった会長の言葉が心に残って居ります。



第一ブロックの皆さんと
ちどり交友会
いわき市勿来の関跡

より一層の努力で頑張りたいと念じる近年でございます。新年早々お読み頂いて有難く、厚く御礼を申し上げます。陰乍ら益々のご健勝をお祈り致します。

千鳥長寿クラブ

会長 小泉 貞夫

あけましておめでとう御座います。当クラブは、大田区老連に昭和三十二年十月一日に二番目に登録された、古い歴史があります。当時の会費は三十円でした。平成二十四年は何となく暗い一年だった様な気がいたします。その中であって、千鳥長寿クラブは会員相互の親睦を深

第9回鶉の木地区高齢者ふれあいフェスタ 開催のお知らせ 「いきいきはつらつ ふれあい広場」

春の訪れと共に開催される鶉の木地区の大イベント、高齢者が集う「高齢者ふれあいフェスタ」が今年も区民プラザで開催されます。ステージや毎年好評のブースなど楽しい企画満載。ぜひ皆さんお誘いあわせの上お越し下さい！

- ◇日時 平成25年3月6日(水)午後1時~4時
- ◇会場 大田区民プラザ 展示室及び小ホール
- ◇ステージ
- ☆講演会「歌いましょう！あなたとともに」
ソプラノ歌手 上杉 あさこさん
- ☆「保育園児のお遊戯」 多摩堤保育園
- 主催 鶉の木地区町会連合会
高齢者ふれあいフェスタ実行委員会
- 共催 もみじふれあい元気塾・鶉の木ふれあい元気塾
・千鳥ふれあい元気塾
- 協賛 大田区社会福祉協議会
- 問合せ先 鶉の木特別出張所
電話：3750-4241

めながら順調に活動が出来ました。現在会員数百二十九名で、民謡、手芸、カラオケ、ゲートボール部等、生活を豊かにする楽しい活動を行っています。
また、カラオケ部では、毎月一回、福祉施設「たまがわデイサービスセンター」へ、毎回六、七名が参加し、慰問ボランティアとして活動中です。
昨年十月一日〜二日に、都の被災地応援ツアーで、福島県いわき市方面へ一泊二日、参加二十七名で、塩屋崎附近で被災地を視察、瓦礫の山と家屋の土台



ばかりで、手を合せて黙祷した時、親子、兄弟、隣近所の人達がアツと言う間に消えてしまったのだと、思った時、私達の身に置き替えると自然と涙が滲んで来ました。健康で元気な千鳥長寿クラブの皆様益々身体に気を付けて此れからも頑張り続けていこうと目を指し頑張りましょう。